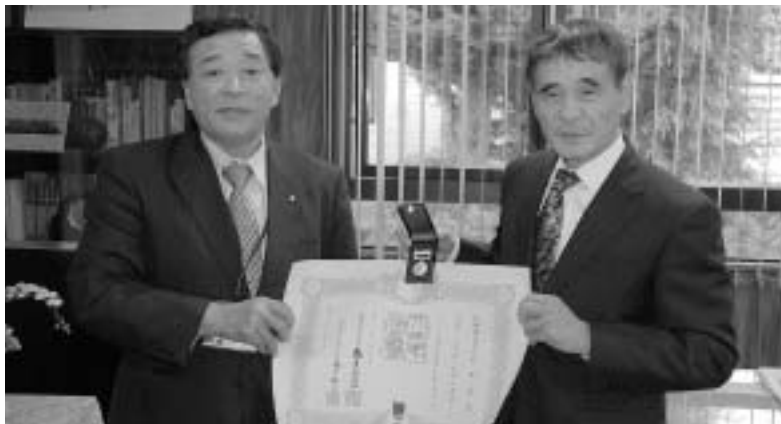


紺綬褒章が授与されました

本町自治功労者 秋葉政朝氏（日立市在住）が紺綬褒章を授与されました。

秋葉政朝氏は、平成19年度に自身の母校である五霞中学校の教育振興に寄与するため、図書室の書籍・パソコン・エアコンなどの備品、約一千万円相当の寄附をされました。このたびの受章に対し、心より御祝い申し上げますとともに益々の御活躍をお祈りいたします。



五霞東小学校が文部科学大臣表彰創意工夫育成功労学校賞を受賞しました

平成21年度の科学技術分野の文部科学大臣表彰があり、五霞東小学校が創意工夫育成功労学校賞を受賞しました。

この創意工夫育成功労学校賞は、児童・生徒の創意工夫の育成に顕著な成果をあげた小・中学校を対象として、今年度は各都道府県から推薦のあった小・中学校の中から20校が受賞となりました。

五霞東小学校は「身近な材料を使った科学教育」に力を入れており、特に4年生から6年生において、それぞれ実験を通して楽しく理科を学習しています。

学校長をはじめ教職員が、保護者や地域のみなさんの理解と協力・支援を得ながら、創意工夫した授業実践の成果が認められ、今回の受賞となりました。



小中学生による「浮島づくり」を実施しました

それを童夢公園に隣接する行幸湖に浮かべることで、水中では炭と植物の根に着生する微生物が水中の汚物を分解し、水質を浄化します。水上では昆虫・小動物・鳥類の生息に役立ち、時には水鳥が卵を産むこともあります。

浮島づくりに参加した小中学生のみなさんは、地球にやさしい活動をしたことで、とても清々しい思いをされたことと思います。

この浮島は、行幸湖の噴水の近くに設置してありますので、近くを通った際には、ぜひ一度ご覧になってください。



5月11日、童夢公園駐車場において、「NPO法人とよあしはら」の山本さんが中心となり、五霞西小学校6年生と五霞中学校バスケットボール部の合同による「浮島づくり」を実施しました。

この浮島は、間伐材と竹（町内神社、仏閣より提供）でイカダを組み立て、植生袋に炭を入れ水生植物を植え付けてできあがりです。

